



R6. 12. 1発行

☆ 当番活動 ☆

吹く風が冷たくなって冬の訪れを感じるようになりました。11月中旬から当番活動の種類が増え本格的に当番活動が始まりました。今までの当番内容（水やり、食器の片づけ、コット敷き）と5歳児から引き継いだ「台拭きたたみ」「酸性水入れ」「廊下拭き」も増えてグループごとに週替わりで毎日当番活動をしています。グループ意識も出てきて同じグループの友だちがいないと声を掛けたり、どのようにやるのかやり方を伝えるとわかる子がやり方を教える姿も見られます。当番活動はお手伝いとは少し違い、集団生活の中で自分が役割を任せ継続的に取り組んでいくもので、集団＝小さな社会の中で過ごしていく上でとても重要な意味があるといわれています。「疲れた」「やりたくない」と思っても役割なので友だちと協力したり、調整したり我慢することも必要になります。当番活動を通して、できることを増やし「何でもやってみたい」「できるようになって嬉しい」という気持ちや、うまく行かない悔しさなど様々な思いを経験しながらやり遂げた喜び、人の役に立つ喜びを感じられるようにして「誰かの役に立ちたい」という気持ちを育てて行きたいと思います。



<今月のねらい>

◎ 友だちと一緒に共通の目的に向かって取り組む。

<活動内容>

散歩（紅梅公園、石川橋公園など）・集団あそび（中当て、バナナ鬼、縄跳びなど）
製作（クリスマス製作、グループ製作など）・コオディネーショントレーニング
体育指導・もちつき・クリスマス会・クリスマスクッキングなど



♪ まんだら塗り絵

ふじ組では、まんだら塗り絵をしています。回数を重ねていくうちに集中して取り組むようになり、色の配置や筆圧を調整して濃淡をつけるなど考えながら行う姿が見られるようになっていきます。繰り返される模様や色の配色によって脳にリズムを与えてリラックス効果もあるそうです。

親子でやってみてはいかがでしょうか？

